

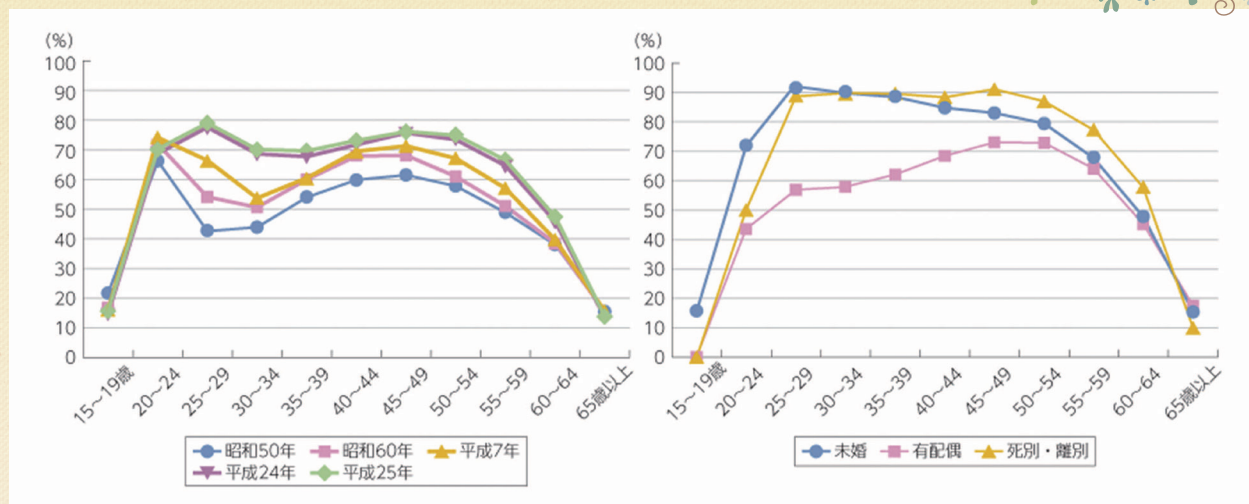
# 子育て期の女性への 就業支援はまだ不十分??

女性医師が仕事と家庭を両立させることの大変さは、何度か記事にさせていただきました。

医師に限らず、女性の妊娠・出産・育児・介護に係るライフサイクルと職場におけるキャリアアップの時期が重なることで、両立が困難になる場合が多いようです。女性の社会的地位の向上には、組織の伝統や日本の男女の規範等、社会全体が追い付いていない背景もありますが、男性も女性も仕事も家庭も「はんぶんこ」仲よくやっていきたいものです。



## ●女性の労働力人口比率の変化(M字カーブ)



【出典】 総務省「労働力調査（基本集計）」（平成 25 年）

## ●女性医師の卵～現役女性医師まで ライフイベントに関するそれぞれの憂鬱ベスト3



### 医学生

#### 「将来の不安」

1. 仕事と私生活を両立できるか
2. 出産や子育てによる、仕事への影響
3. 結婚できるか、または結婚のタイミング

### 研修医

#### 「子育てをしながら勤務を続ける条件」

1. 研修先に託児施設があること
2. 当直や時間外勤務の免除
3. 子どもの急病時に休暇が取りやすい

### 現役世代

#### 「子育てに関して必要と思う支援」

1. 病児保育
2. 保育施設
3. 男性の家事・育児参加

※筑波大学医学群医学類「女性医師のキャリアを考える会」実施アンケート結果H29 出典

※厚生労働省研修医アンケート結果H24 出典

※日本医師会女性医師支援センター調査報告書H29 出典

ご相談・お問い合わせはこちらから

女性医師就業支援相談窓口ホームページ  
<http://www.ibaraki.med.or.jp/women/>  
 茨城県医師会 女性医師就業支援相談窓口

☎ 029-241-7467 0120-107-467  
 📠 029-241-7468 ✉ i-dr.support@au.wakwak.com

